

## 第2回学校運営協議会 8/23(火) ～生徒主体の熟議を開催～

### <第一部>

学校運営協議会委員、学校職員、代表生徒が参加して、「生活の決まり」の見直しについての協議が行われました。新しい社会を生きる生徒たちが自ら考え判断していく場として、生徒と大人が学校運営について共に協議する機会になりました。

○「生活の決まり」の見直しについて（生徒会「生活の決まり」見直し実行委員会）より説明

- ・現在の決まりを見直すに至った理由  
—今までの校則をふまえ創立75周年を機に時代に対応した「きまり」を作ろう
- ・これまでの取り組みについて—きまりに対する全校生徒アンケート
- ・「見直し案」の説明 見直し案に対する生徒からの意見及び実行委員の考え

校則の意味をふまえた上で、集団の秩序を守り、一人ひとりの安心・安全を確保しながら教育目標を実現するための決まりとは何か、を考える。

○大人を交えたグループに分かれての意見交換会

議題「内野中らしさや内野中の理想像について～生徒・地域それぞれの視点から～」

- ・内野中学校(生徒)の印象は？
- ・あなたの考える理想の内野中学校(生徒)とは？

それぞれの意見を共有し、理想の内野中学校(生徒)について「最も大切にしたい姿」を選び発表する。

全体で共有する。



見直し実行委員による説明



地域の大人と中学生それぞれが考える内野中らしさって？



グループで最も大切にしたい内野中学校(生徒)の姿を発表

### <第二部>

部活動の地域移行について

- ・生徒の部活への思い、保護者の思い。
- ・外部委託した場合の組織の運営、継続性
- ・指導性、安全性
- ・人材の掘り起こし 等々、多岐に渡って意見が交わされました。

今の部活の問題点を明確にし、内野中学校版の部活動の在り方について今後も引き続き議論を重ねていきます。

